

会活性化を

■ 議員間で 自由討議

12月定例会

定例会の最終日の全員協議会で、各常任委員会の所管事務調査で議論された内容が委員長から報告され、その後、議員間で討議が行われました。

従来の議会運営は、議員と町当局との議論が中心であり、議員間での自由な発言や討論などは多くありませんでした。今後は、町の重要な課題や案件・請願などで、議員同士の自由討議が行われるようになります。

平成24年12月定例会は、12月6日から13日までの8日間の会期で開かれました。本会議に提出された議案は、白鷹町子育て支援センターの設置と管理などの条例5件、平成24年度各会計補正予算4件などですが、審議の結果、原案のとおり可決しました。一般質問には3名の議員が、佐藤町長の町政運営の基本姿勢、少子高齢化や交流人口増加、空き家対策の課題などに論戦を展開しました。

任期満了にともなう監査委員の選任に、小形安弘氏を全会一致で同意しました。



12月定例会（本会議場）